

大阪市立田島中学校で「職業講和」してきました。(2016/2/5)

オファーを受けるまで知らなかったのですが、「職業講和」というのは「総合的な学習」の1つのテーマであるようです。あるいはキャリアプランを考えるために支援授業のような位置づけのようです。

この中学校では、毎年1回、様々な業界、業種で働いている人を講師として招いて、テーマ毎に教室に分かれて同時に実施されます。今回は講師の方は8名ほど。

私は「システムエンジニア」というタイトルで90分お話をしました。

(タイトルは当日知った^^;)

話す内容はかなり自由ですが、事前のすり合わせで、「どんな仕事なのか?」「何故、その職業を選択したのか?」「どんな中学生だったか?」等に加えて、起業した動機や会社の経営なども講和に含めることにしました。



実際、最後の質疑応答では、起業についての質問が多かったので、そちらの方に多く興味があったようです。中学生が起業や経営に興味を持っていることで心強く感じました。

昨今、「荒れている学校もある」ようなことも聞いていたので、やや心配な面もありましたが、実際には、明るい雰囲気、生徒同士も仲良く話をしており、和気あいあいと盛り上がった90分でした。校長先生以下先生方の苦勞のたまもの、また、校風でもあるのでしょうね。

設備は意外でした。公立校はどこも、そうなんですか。私が中学生だったころと大差ないのにちょっとびっくり。もっと良くしてあげて欲しいですね^^;

一方、不必要に華やかなキャンパスな多い大学との差が激しいです。

日本からも(大阪からも)ビル・ゲイツやスティーブ・ジョブズのようなヒーローが出てきて欲しいものです。